

# 千葉県

教育委員会等名：千葉県教育委員会

住 所：千葉県千葉市中央区市場町1-1

電 話：043-223-4091

## (防犯を含む生活上の安全に関すること)

### I 生活上の安全に関する概況

#### 1 過去の主な事件・事故

○学校管理下における主な事件・事故件数等

##### (1) 重大事故

平成27年～29年度(1月末)該当事故なし

##### (2) 事件

・平成28年度3月末 女児殺害事件

#### (3) 公開授業

ア 実施日 公開授業 平成29年11月24日

イ 対象者等

県教育委員会4人、成田市教育委員会3人、  
他市教育委員会3人、スクールガード7人、  
教職員73人、成田警察署員1人、地域関係  
者6人

#### (4) 学校安全アドバイザー活用状況

委嘱人数1名、派遣回数5回

キット活用の支援及び公開授業の指導、助言

### II 取組の概要(モデル校：成田市立向台小学校)

#### 1 安全教育手法の開発・普及

##### (1) 「子どもの被害防止ツールキット」を活用

ア 4年生による『聞き書きマップ』づくりの実践

イ 科学警察研究所による第4～6学年実態調査

ウ 5年生によるツールキットを活用した「子ども110番の家」の把握と地域の方とのつながりを大切にして取組

エ 学校安全アドバイザー

全5回の実践委員会において、科学警察研究所の特任研究官原田豊氏の助言をいただき、本取組を進めた

##### (2) 主体的・対話的で深い学びのある防犯教育

ア 「景色解読力」に特化した単元構成

犯罪機会論に基づいた、「自分の身を自分で守るための力」を育成するための単元構成

イ 作成した地図を活用した「プロジェクト学習的手法」

ビジョン(目的)とゴール(目標)を設定し、情報収集し、整理・分析を行う。まとめとして、学んだことをプレゼンテーションの手法で人に伝える。具体的には、4年生から3年生に対し「防犯教室」を実施。

ウ 保護者・地域の方との協同的な学び

保護者や地域の方が授業に参加し、気づきを共有する取組を実施。

#### 2 登下校時を含めた日常的な学校の安全を確保する体制の整備

(1) 年度初めにスクールガードに関する実施要項を作成した。

(2) スクールガードには、平成30年1月現在で12名の地域の方及び保護者が登録し、主に低学年の下校時刻に合わせた見守り活動を行った。

(3) スクールガードの年間実施回数は、平成30年1月末日現在で150回であり、ほぼ授業日数に等しい。

(4) スクールガード打合せ会を年間3回実施し、活動に関する共通理解を図った。

### III 取組の成果と課題

#### 1 取組の成果

(1) 防犯や日常生活における事故を防ぐ能力を高めるための教育手法の開発・普及

本事業に係る単元学習の実施により、児童・保護者・地域の防犯意識が高まった。

(2) 登下校時を含めた日常的な学校の安全を確保する体制の整備

スクールガードを発足させ、登下校の見守り体制が強化できた。

## 2 今後の課題

- (1) 保護者を対象にしたアンケート調査において「学校は、保護者や地域と協力して児童の健全育成に努めている」という設問項目に97%の肯定的な回答を得ている。本事業を通して築き上げた関係機関や地域との連携体制を、今後も維持・発展できるようにしなければならない。
- (2) 第4学年の総合的な学習の時間における継続的な取組とするために、今年度の実践に基づいて年間指導計画を修正するとともに、ワークシートを共有フォルダに保存して活用する。
- (3) 第3学年から第6学年にかけて防犯教育をはじめとする安全教育の指導内容を明確にし、系統立てて児童の自助の意識を高められるようにする。